

◆◆-----◆◆
福島県企業局ニューズレター 第6号 令和6年5月31日発行
～ しずく君の冒険 ～

◆◆-----◆◆

皆さん、こんにちは。企業局広報担当「しずく君」です。
新色の緑が美しい季節になってきました。今回も皆さんに役立つ情報をお届けできるようしっかりと頑張ります。どうぞご期待ください。
それでは、皆さんをご案内いたします！

「しずく君」の活躍は、以下のリンク先でもご覧いただけます。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60110a/sizuku.html>

【今回のトピック】

- 1 県庁執務室が移転しました
- 2 入札について
- 3 水に関するコラム（小名浜工業用水道）
- 4 ダムの貯水状況

◆-----◆ 1 県庁執務室が移転しました

◆-----◆
県庁西庁舎 12 階にあった執務室（企業総務課、工業用水道課）は、今月 13 日から西庁舎 3 階へ移転しました。

なお、住所や電話番号は、これまでどおり変わりありません。引き続きよろしくお願ひします。移転後の場所は、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015a/iten.html>

（問い合わせ先：企業総務課）

◆-----◆ 2 入札について

◆-----◆
現在、いわき事業所で発注している入札関係の情報につきましては、ホームページで公告していますので、以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60110a/koukoku.html>

（問い合わせ先：いわき事業所）

◆-----◆ 3 水に関するコラム（小名浜工業用水道）

◆-----◆
企業局で管理する小名浜工業用水道は、太平洋を水源として、小名浜港から取水しており、公営企業としては国内で唯一、海水を原水のまま給水している工業用水道です。

海水は、電気分解して次亜塩素酸ソーダを発生させることにより、貝類やフジツボ等の付着を防止し、各事業所へ供給しています。

小名浜工業用水道は、昭和45年1月に、いわき市小名浜臨海工業地域の企業へ工業用水を供給するために、海水を利用するポンプ場を建設し、現在は4事業所へ給水しています。

ポンプ場の写真などは以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/60015c/13517.html>

(問い合わせ先：工業用水道課、いわき事業所)

◆----- 4 ダムの貯水状況 -----◆

工業用水道の水源となっているダムの貯水状況（令和6年5月30日現在）についてお知らせします。

磐城工業用水道 高柴ダム 貯水率100% 貯水位 標高 53.41m

(貯水状況は、例年と同程度です。)

相馬工業用水道 真野ダム 貯水率 72% 貯水位 標高167.52m

(貯水状況は、昨年度同時期より若干多いものの、例年に対して低い状況です。)

貯水位は、以下のリンク先でも確認することができます。

https://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/dam/010401_60_1_0.html

※貯水率は、目安としてお示ししています。ダムの貯水位は、治水上の観点から、時期、気象状況により調整する場合がありますのでご注意ください。

(問い合わせ先：工業用水道課)

今回の冒険の旅はいかがでしたか？今後も皆さんにお役に立つ様々な情報を発信していきたいと思っておりますので、皆様のご意見、ご感想などをお聞かせいただければ幸いです。ご意見、ご感想などはこちらからお願いします。

kigyou@pref.fukushima.lg.jp

福島県企業局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話 024-521-7572 (代表)

mail kigyou@pref.fukushima.lg.jp

企業局いわき事業所

〒971-8185 福島県いわき市泉町字小山 310

電話 0246-56-5821 (代表)